



ひすい

糸魚川市立ひすいの里総合学校

学校だより 12月号 (No. 16)

令和3年12月23日発行

充実した2学期でした!



わひわひろ場「あなたとわたしのシンボル・リース2021」(小学部・糸小4年共同作品)

今日は2学期の終業式。今学期を振り返ってみると、他地域ではコロナウイルスのために教育活動に影響があった学校もありましたが、“ひすい”は、無事に2学期の教育活動を終えることができました。

学習活動では、やっぱり2学期の一大行事の文化祭が思い出されます。子どもたちの個性溢れる図工・美術作品、胸に響いた話や音楽、躍動したダンスなどをご覧いただけたことと思います。子どもたちが日々の学習の積み重ね、そして学習内容を自分のものとして身に付けたからこそのもので。一方、ふるさと糸魚川学習に見る地域をステージとした体験学習、校内での生活単元学習や作業などの学習は、子どもたちの心と身体を耕し、職員による適切な支援により、着実な子どもたちの成長につながりました。このことは、学校だけではなく、ご家庭との協働によるもとの感謝しております。

良いお年をお迎えください。!そして、3学期も“ひすい”へのご支援をよろしくお願いいたします。

第2回オープン・スクール(12月)

12月2日(木)に「オープン・スクール」を実施しました。感染症が流行しやすい時季であることから、6月の1回目よりも参加者を絞り、園・学校関係者、就学に係る保護者に限って行いました。

オープン・スクールでは、ひすいの里総合学校の教育活動を知っていただくために、小学部・中学部・重複障害学級別に教育課程をスライドで紹介するとともに、実際の子どもたちの学習の様子を参観していただきました。

教育課程の説明では、1週間、子どもたちが見通しをもって学校生活ができるように工夫した帯時間での時間表、自立活動や教科を合わせた指導などの特別支援学校に特徴的な学習内容等をお話しさせていただきました。授業参観は、その実際の学習場面を見て機会としました。



【オープン・スクールの評価】

(回収率89%)

No.	評価項目	大変良い	良い	少し改善が必要	大いに改善が必要
1	校舎内外の環境	89%	—	—	—
2	掲示物	78%	11%	—	—
3	児童生徒の学習への取組(楽しい・真剣)	78%	11%	—	—
4	授業の工夫(学びやすさ)	67%	22%	—	—
5	学校職員の態度や対応	67%	22%	—	—

【自由記述】

- 初めて参加しましたが、子どもたちがいきいきしていてとても良いなと感じました。
- 子どもたちに合わせた支援がされていて素晴らしいと思いました。クリスマス・リースを学校で作ってみます。
- 異なる学年や重複学級・普通学級で、ともに同じ活動であっても個に応じているのはとても良いと思いました。互いに声を掛け合ったり友達を意識したりする姿が多く見られました。
- 明るく温かい雰囲気の中で、子どもたちがのびのびしていました。
- 中学部の作業学習では、授業の始めに先生の問い掛けにうなずいて返事をしたり、リーダーに続いて「終わりました。見てください。」などの伝え方を学んだりして、何が大切なのかを意識して活動に臨んでいたように思います。

STOP! 感染症

姫川ひすいさんの取組 ⇒

新型コロナウイルスの感染が下火になりつつあると思っていたところ、オミクロン株の登場によって再び感染が広がってきています。安心するのはまだ早いと言うことですね。健やかな身体を維持するためには、今後も感染予防に取り組んでいかなければなりません。

明日から冬休みです。家庭生活においても感染予防は大切です。気温が低く空気が乾燥する冬季は、コロナだけでなくインフルエンザの流行も心配される場所です。これまで行ってきた手洗いや手指消毒、うがい、マスクの着用を継続しましょう。そのことが、自分を守り、家族を守り、周囲の人達を守ることに繋がります。

